

基本課題7 労働の場における男女共同参画の促進(課題14~16)

課題14 雇用の場における均等な機会と処遇の確保

No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	問題点、課題等	担当課 評価	市民窓口課所見	H24年度の審議会における 意見・評価	
26	均等な雇用機会等の確保に向けた広報・啓発 重	広報・啓発活動	商工課	男女雇用機会均等月間(6月)において新潟労働局等からの依頼を受け、周知ポスターやパンフレットを掲示するとともに、ホームページに男女雇用機会均等法に関する情報を掲載する。	【実施対象】市民 【内容】男女雇用機会均等月間(6月)において新潟労働局等からの依頼を受け、周知ポスターを掲示した。 また、ホームページに男女雇用機会均等法に関する情報にリンクし、情報提供を行った。	【評価理由】 計画どおり実施した。	A			A
27	女性労働者の母性保護と母性健康管理の推進に向けた啓発	広報・啓発活動	商工課	ホームページから新潟労働局の母性の健康管理にリンクし、情報提供する。	【実施対象】事業主 【内容】ホームページから新潟労働局の母性の健康管理にリンクし、情報提供を行った。	【評価理由】 計画どおり実施した。	A			A
28	事業所での積極的改善措置(ポジティブ・アクション)の普及 重	女性のためのキャリア・アップ啓発	商工課	(財)21世紀職業財団のホームページにリンクし、情報提供する。 また、経済産業省中小企業庁発行の積極的改善措置(ポジティブ・アクション)のパンフレットを取りよせ、窓口パンフレットを配置したり、事業所対象の会議等で配布する。	【実施対象】事業所 【内容】(財)21世紀職業財団のホームページや厚生労働省の「ポジティブ・アクション情報ポータルサイト」にリンクし、情報提供を行った。 また、厚生労働省発行のポジティブ・アクションのチラシを窓口配置したりした。 また、10月10日発行の「きょうさいだよりNo.65」に市教育委員会子育て支援課で実施している「子育て応援宣言市民運動」のチラシを勤労者福祉共済加入事業所会員(365事業所)に配布し、三条市の取組についても周知した。 【資料2】	【評価理由】 計画どおり実施した。	A			A

課題15 農林業・商工業・サービス業等の自営業に従事する女性の経済的地位の向上と労働環境の整備への支援

No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	問題点、課題等	担当課 評価	市民窓口課所見	H24年度の審議会における意見・評価	
29	農家の家族経営協定の締結の促進 重	広報・啓発活動	農林課	<p>【実施内容】 農家(主に認定農業者)を対象にパンフレットの配布、説明等により啓発活動を行うとともに、締結意欲のある農家には個別に指導し、締結を促進する。</p> <p>【工夫すること】 ・協定の締結を検討している農家に対して、主に農作業に携わっている者だけでなく、妻や後継者の妻なども含めた協定になるよう促す。</p> <p>【目標値】新規締結3件</p>	<p>【実施対象】農家 【相談者数】8人(男性6人、女性2人) 【内容】 家族経営協内容の変更の相談を受けた際に、経営に参画している者は全員協定へ加え、個々の役割、権利を記載するように指導を行った。それにより、男女とも含まれる協定が2件更新された。</p> <p>【件数】 更新契約の締結:2件 新規契約の締結:1件</p>	<p>【評価理由】 性別に関係なく、家族での協定書作成がなされたため</p> <p>【課題等】 経営移譲等による協定書の更新が多く、新規締結数が1件だったため、来年度は新規締結者が増えるよう工夫が必要である。</p>	A			A
30	自営業及び農業従事者の対等パートナーシップへの意識啓発	パートナーシップへの意識啓発	農林課	<p>【実施内容】 話題提供や呼びかけ等により、意識の向上と、農家を対象とした各種研修会・集会等への、男女両方の参加を促す。</p> <p>【工夫すること】 女共に参加しやすい企画を考え、積極的に声かけをする</p> <p>【目標値】研修・講演会等への女性農業者の参加1人以上</p>	<p>【事業名】 三条市農業担い手協議会 県外視察研修</p> <p>【実施時期】平成24年11月16日、17日</p> <p>【実施対象】市内農家、JA職員 【参加者数】32人(男性 28人、女性4人)</p> <p>【内容】東京都の農業関係見本市と群馬県内の先進農業法人に視察へ行った。 女性の参加を促すため、視察先や視察内容を女性も興味を持ちやすい野菜や加工といった内容にし、積極的に声かけを行った。 参加した女性たちにとっても充実した研修になったようだ。</p>	<p>【評価理由】 例年の研修に比べ女性参加者数が多かったため。</p> <p>【課題等】 同事業については、より沢山の女性の参加があるようにする。また、大半が女性参加者の事業については男性にも参加してもらえるように工夫する。</p>	A			A

No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	問題点、課題等	担当課 評価	市民窓口課所見	H24年度の審議会における意見・評価	
30	自営業及び農業従事者の対等パートナーシップへの意識啓発	情報の収集・提供	商工課	商工自営業者等の女性の労働条件を向上するための情報を収集し、ホームページ等で情報提供を行う。	【実施対象】市民 【内容】商工自営業者等の女性の労働条件を向上するための情報を収集し、ホームページ等で情報提供を行っている。	【評価理由】 計画どおり実施した。	A			A

課題16 多様な就業ニーズへの支援

No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	問題点、課題等	担当課 評価	市民窓口課所見	H24年度の審議会における意見・評価	
31	女性の就業や再就職、パートタイム労働者等を支援するための情報提供	再就職相談の充実	商工課	ワークサポート三条(三条市就労支援相談室)の職業相談員が就労支援及び情報提供を行う。 【工夫すること】ワークサポート三条を更に広く周知するため、広報・出張相談を積極的に行う。 【目標値】相談件数200件	【実施対象】再就職を希望する女性 【内容】ワークサポート三条(三条市就労支援相談室)の職業相談員が就労支援及び情報提供を行った。 【3月末現在】相談件数 526件	【評価理由】 計画した目標値以上の実績を上げている。	A			A

No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	問題点、課題等	担当課 評価	市民窓口課所見	H24年度の審議会における意見・評価	
31	女性の就業や再就職、パートタイム労働者等を支援するための情報提供	ワークライフ・バランス等の情報提供	商工課	ホームページから(財)21世紀職業財団のワーク・ライフ・バランスやパートタイマー均等待遇助成金制度等にリンクし、情報提供を行う。	<p>【実施対象】再就職を希望する女性、事業主</p> <p>【内容】ホームページから(財)21世紀職業財団のワーク・ライフ・バランスやパートタイマー均等待遇助成金制度等にリンクし、情報提供を行った。</p> <p>県主催「ワーク・ライフ・バランス推進セミナー」のチラシを窓口に配置したり、市ホームページに掲載して情報提供を行った。</p> <p>また、10月10日発行の「きょうさいだよりNo.65」に市教育委員会子育て支援課で実施している「子育て応援宣言市民運動」のチラシを勤労者福祉共済加入事業所会員(365事業所・2,835名)に配布し、三条市の取組についても周知した。</p>	【評価理由】計画した内容以外のことも実施できた。	A			A

No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	問題点、課題等	担当課	市民窓口課所見	H24年度の審議会における意見・評価	
							評価			
31	女性の就業や再就職、パートタイム労働者等を支援するための情報提供	ワークライフ・バランス等の情報提供	市民窓口課	商工課と共催で(財)新潟県女性財団地域セミナーを活用し、ワークライフ・バランス講座を開催する。 日時:未定 講師:未定 目標値:今後の生活に役立てる知識を得ることができたで「大変良かった」「良かった」の割合が80%	【日時】3月16日(土)午後1時30分から午後3時30分 【講師】長岡大学経済経営学部教授 菊池いづみさん 【会場】中央公民館 【定員】30名 【演題】もしも家族が要介護になったら～介護と仕事の現実～ 【参加者数】25名(内男性5名)	【評価理由】 「大変良かった」「良かった」の割合が73%だったため。 【課題等】 来年度ワーク・ライフ・バランスを考える上で、時宜にあったテーマを検討していきたい。	B			A
32	女性の起業、在宅ワーク、SOHO等の情報提供	女性の起業支援の情報提供	商工課	女性の起業等の情報をホームページで情報を提供する。	【実施対象】市民 【内容】女性の起業等の情報をホームページで情報提供を行っている。また、7月発行の三条市勤労者福祉共済のたよりで(財)新潟県女性財団と「本気で起業したい女性のための応援セミナー」についての情報を掲載し、加入事業所会員(371社・2,839名)に配布し、啓発した。	【評価理由】 計画した以外の内容も実施している。	A			A

No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	問題点、課題等	担当課	市民窓口課所見	H24年度の審議会における意見・評価	
							評価			
33	労働相談の充実	労働相談等の情報提供	商工課	労働相談窓口である新潟県長岡地域振興局の労働相談窓口や労働基準監督署等を紹介するなど情報提供を行ったり、窓口にパンフレットを配置する。 また、新潟労働局の労働相談にリンクさせたり、ホームページのトピックス欄でも引き続き情報提供を行う。	【実施時期】平成24年度 【実施対象】労働相談窓口である新潟県長岡地域振興局の労働相談窓口や労働基準監督署等を紹介するなど情報提供を行ったり、窓口にパンフレットを配置した。さらに、新潟労働局の労働相談にリンクさせたり、ホームページのトピックス欄でも引き続き情報提供を行った。 また、平成24年10月10日には、長岡労働相談所及び県求職者総合支援センターの『移動相談会』を実施した。	【評価理由】 計画した以外の内容も実施した。	A			A
		若年者職業自立支援相談の実施	商工課 (勤労青少年ホーム)	「三条地域若者サポートステーション」(職業支援・自立支援セミナー・相談事業)を実施する。(厚生労働省委託事業) 【実施期間】平成24年4月～25年3月 【実施対象】15歳以上40歳未満の青少年 ※相談事業であり、件数の多寡で事業評価できるものでもないため目標値の設定は難しい。	【実施対象】市民 【内容】「三条地域若者サポートステーション」(職業支援・自立支援セミナー・相談事業)を実施した。(厚生労働省委託事業) 相談件数1,813件(25年3月末現在)	【評価理由】 計画どおり実施した。	A			A